

シェイクアウト訓練

日時	令和2年11月5日(木)10時～10時25分
対象者	全学年・()年生・その他()
具体的取組	緊急地震速報を聞き、地震の際の安全確保行動「まず低く、頭を守り、動かない」を行うシェイクアウト訓練を実施した。シェイクアウト訓練の後のプラスワンの取組みとして、「外へ避難する放送を聞き、避難するために廊下に並ぶ」「地震が起きた時と、地震後に火災が起きた場合との避難経路の違いについて確認する」「取組の振り返り」を行った。
児童の様子	前の週に「地震・火災避難訓練」を行っていたため、すばやく黙って安全確保行動をとり、避難することができた。机の下にもぐった時に、机が移動しないよう机の脚を持つこと、机から頭が出ないようにすることを意識して取り組むことができた。
成果	火災が起きていない場合は、最短経路で避難するというのを、子ども達も理解することができた。緊急地震速報の報知音を聞いて、子ども達がすぐに安全確保行動をとることができた。
課題	大人が教室にいない休み時間や、机の下にもぐることができない掃除時間など、いろいろな場面での訓練を行っていく必要がある。
作成資料	○シェイクアウト訓練について ○地震発生時の避難経路(経路図) ○地震発生時の避難経路(一覧表) ○訓練の反省 ○訓練後の児童の感想
写真	